



第95回天皇杯・第86回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 ファイナルラウンド

開催場所: さいたまスーパーアリーナ Mコート

試合区分: No. 404 女 女子準々決勝

期 日: 2020(R02)年1月10日 (金)

クルーチーフ: 渡邊 諭

開始時間: 19:14 終了時間: 20:39

アンパイヤー: 須黒 祥子、古畑 香子

JX-ENEOSサンフラワーズ	○ 75	22 -1st- 8	● 41	アイシン・エイ・ダブリュ ウィングス
		13 -2nd- 10		
		25 -3rd- 10		
		15 -4th- 13		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

JX-ENEOSサンフラワーズ

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
1		藤岡 麻菜美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1	1	0	0	6:16
2		奥山 理々嘉	7	0	1	3	4	1	1	0	2	3	5	2	0	0	1	10:00
5		藤本 愛瑚	9	1	2	3	5	0	0	2	0	3	3	1	2	1	0	24:44
7		林 咲希	3	1	2	0	1	0	0	0	0	4	4	1	1	0	0	17:58
10*		渡嘉敷 来夢	11	0	1	5	6	1	2	0	3	4	7	1	2	0	0	15:16
11*		岡本 彩也花	2	0	2	1	3	0	0	0	0	2	2	0	2	1	0	12:02
12*		吉田 亜沙美	4	0	0	2	3	0	0	1	0	2	2	0	7	0	0	11:22
15*		モハメド ファティマトウ早野夏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
23		大沼 美琴	2	0	3	1	2	0	0	0	1	3	4	0	3	1	1	15:17
25		石原 愛子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
27		高田 静	2	0	1	0	2	2	2	0	0	2	2	3	0	0	0	14:17
29		中村 優花	5	0	0	1	6	3	4	1	4	4	8	2	3	1	0	17:21
32		宮崎 早織	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	1	3	0	0	8:05
33*		梅沢 カデシヤ樹奈	15	0	0	6	11	3	3	0	3	4	7	1	1	0	0	20:46
52*		宮澤 夕貴	10	2	4	1	3	2	2	0	3	2	5	1	1	1	0	16:36
59		星 杏璃	3	1	2	0	1	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	10:00
HC		梅寄 英毅 / TEAM	0	0	0	0	0			0	2	6	8	2				
合計			75	5	18	24	49	12	14	4	18	45	63	17	27	5	2	200:00

27.8% 49.0% 85.7%

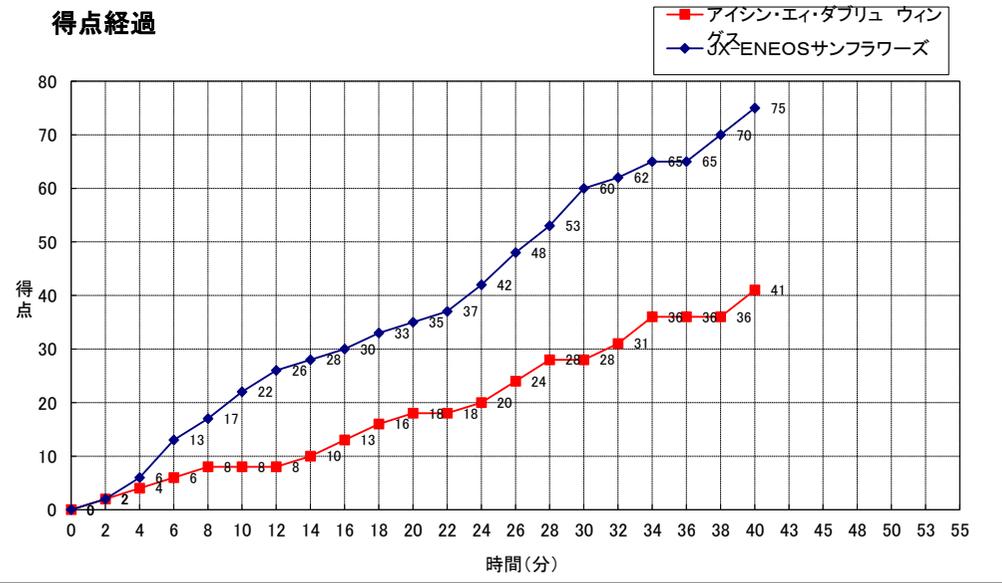
アイシン・エイ・ダブリュ ウィングス

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
2		遠藤 桐	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7		北川 愛理	0	0	2	0	3	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	15:36
11*		近平 奈緒子	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5:17
12		白 慶花	0	0	1	0	3	0	0	1	1	1	2	0	0	0	2	19:47
14		板谷 日香里	2	0	5	1	1	0	0	3	0	1	1	1	2	1	1	12:50
15*		濱口 京子	0	0	1	0	4	0	0	1	2	1	3	0	0	1	2	22:32
18*		宮下 希保	12	0	6	6	13	0	0	3	3	4	7	3	2	3	0	40:00
19		梅木 千夏	14	4	8	1	7	0	0	2	1	1	2	1	0	1	2	23:40
22		三間 瑠依	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
25		武田 優愛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
27*		江良 萌香	11	1	4	4	7	0	0	1	0	4	4	1	2	5	0	40:00
31		高原 春季	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
37*		上長 美菜	2	0	2	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	11:56
52		加藤 瑠後	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	3:55
55		酒井 彩等	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	4:27
HC		一色 建志 / TEAM	0	0	0	0	0			0	2	5	7	0				
合計			41	5	29	13	45	0	0	17	10	20	30	6	7	12	8	200:00

17.2% 28.9%

PTS: ポイント M: 成功数 A: 試投数 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スター OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

セカンドラウンドで富士通レッドウェーブを倒し、2年ぶりに皇后杯の準々決勝に勝ち進んできたアイシン・エイ・ダブリュ ウィングス(以下、アイシンAW)と、皇后杯6連覇中のJX-ENEOSサンフラワーズ(同、JX-ENEOS)の対戦は、選手それぞれが持ち味を発揮したJX-ENEOSが前半からアイシンAWを圧倒していた。後半に入っても手を緩めないJX-ENEOSは、主力をベンチに下げながらも危ないゲーム運びでアイシンAWを下し、準決勝進出を決めた。

【第1クォーター】

アイシンAWが#27江良のシュートで先制するが、JX-ENEOSもすぐに#10渡嘉敷が高さを生かして追いつく。JX-ENEOSは#52宮澤のジャンプシュート、アイシンAWは#37上長のドライブで得点をあげるが、両チームともなかなかリズムがつかめない。しかしここでJX-ENEOSは#10渡嘉敷のゴール下、#12吉田のジャンプシュート、#52宮澤の3ポイントシュートでリズムをつかんで、一気に点差を離していく。アイシンAWは#18宮下を中心に反撃を試みるが、JX-ENEOSは#33梅沢の合わせなどでリードを広げていき、8-22とJX-ENEOSが14点リードをして第1クォーターを終える。

【第2クォーター】

第2クォーターはJX-ENEOS #5藤本の速攻で始まり、#32宮崎もジャンプシュートで続く。アイシンAWは得点のチャンスを作りながらもシュートの精度を欠き、なかなか得点ができない。お互いの得点が止まる時間帯もあったが、JX-ENEOSが#29中村のリバウンドシュートでリードを広げると、アイシンAWは#27江良、#19梅木の3ポイントシュートで対抗。JX-ENEOSは終盤、ホールムーブから#5藤本が3ポイントシュートを沈め、リードを広げる。そのまま18-35でJX-ENEOSがリードして前半を折り返す。

【第3クォーター】

JX-ENEOS #12吉田のドライブが決まった後半の立ち上がり、アイシンAWはすぐにタイムアウトを取って、修正を図る。しかしJX-ENEOSは速攻から#33梅沢がポストムーブで得点を決めると、アイシンAWは早くも後半2度目のタイムアウトを取る。アイシンAWは#18宮下が速攻からジャンプシュートを決めるが、JX-ENEOSは#12吉田を起点とした速攻を連続で決めて、さらにリードを広げていく。主力メンバーをベンチに下げたJX-ENEOSだったが、#33梅沢のバスケットカウント、#27高田のフリースロー、#7林の3ポイントシュートなどでリードをさらに広げて、28-60で第3クォーターを終える。

【第4クォーター】

最終クォーターに入っても手を緩めないJX-ENEOSは#59星が3ポイントシュートを沈めてリードを広げる。意地を見せたいアイシンAWは#18宮下がリバウンドシュートを決め、#19梅木も3ポイントシュートで続く。しかしJX-ENEOSは#2奥山がバスケットカウントを決めるなど、最後まで集中を欠くことなくアイシンAWを圧倒し続け、41-75で勝利したJX-ENEOSが準決勝進出を決めた。

担当者: ()

公益財団法人日本バスケットボール協会